



和国通信

令和元年度 12月号

令和元年12月23日発行



2学期を振り返って

校長 山田 杉子

2学期は大きな行事がいろいろありましたが、生徒たちはそれらをつくり上げる過程で、個人としても仲間同士も、たくさんの多様な経験をして、それぞれの成長が感じられた4か月間でした。みづのき祭では、生徒会や実行委員、全校生徒が一生懸命に企画、準備や練習を重ねて、特に3年生はリーダーシップを発揮して、今年も大変充実した文化祭・体育祭を開催することができました。

一方、台風による豪雨や河川の氾濫といった自然災害の大きな影響を受け、本校でも大きな被害を受けた生徒がいました。シンガポール・マレーシアへの修学旅行は、異文化体験や現地の人々との交流など大変充実した内容で実施できましたが、帰路においては台風の影響により困難が相次ぎました。

4月に緊張感をもって始まった今年度も2学期に入り、特に1・2年生は学習と部活動等のバランスがとれず、自主学習が不足する生徒が増えました。学校生活は忙しいですが、自分の目標を現状に合わせて下げてしまうのではなく、時間の使い方や勉強のしかたを工夫し、授業を中心とした自分仕様の学習サイクルをつくり、やるべきことをしっかりとやり遂げてほしいと思います。

3年生はAO・推薦入試の結果が出て、いよいよ年明けからセンター試験、そして個別試験が始まります。先の見えない不安と焦りに気持ちが揺れ動くでしょうが、このような時こそ和国の仲間たちとONE TEAMで励まし合って困難を乗り越え、新たな道を切り拓いていけるよう願っています。

保護者の皆様には2学期も多大なるご協力・ご支援をいただきありがとうございました。

◇国際教育講演会「夢を叶えて幸せに生きる」 タナカ 有美 氏 11月27日(水)

長年アメリカを拠点として平和活動に貢献してきたタナカさんは、生徒たちに「あなたの夢は何ですか?」と問いかけました。アメリカ留学からコメディ女優を目指し活躍していたタナカさんは、ニューヨークで9.11同時多発テロを経て、平和映画祭を10年以上主催し、長崎の平和特派員として



しても核兵器廃絶に向けた活動を続けています。タナカさんは、「未来はあなたたちの手にある」、「多くの人々との出会いが自分を豊かにしてくれる」と語りかけました。終了後は生徒との座談会にも快く応じてくださいました。

◇海外大学進学ガイダンス 12月13日(金)

第1部は、11月に連携協定を結んだワシントン州ロングビュウ市の2年制大学 Lower Columbia College に進学した他校生の保護者の方から具体的なお話を伺いました。

第2部では民間の海外留学カウンセラーの方から英語圏の海外大学に必要なとされる成績や学費、奨学金等について具体的なお話を伺い、参加生徒は熱心に質問をしていました。



◇1・2年生対象「和国 ONE DAY CAMPUS」12月17日(火)

埼玉大学・東京外国語大学など国公立大学4大学、明治大学・法政大学など私立大学17大学の先生方に出張講義をしていただきました。生徒たちは分野毎に分かれて、大学の学問の入門編を受講しました。大学で学ぶイメージをつかみ、大学や学部選択を考える上でも貴重な機会となりました。

◇和光南特別支援学校との交流会 12月11日(水)

今年度2回目となる交流会には、吹奏楽部71名を含む生徒101名が参加しました。最初は和光南特別支援学校高等部3年生の合唱から始まり、本校吹奏楽部も演奏をしました。吹奏楽部の『パプリカ』の演奏に合わせて和光南の生徒の皆さんが踊ってくれたり、和光南の生徒会と本校交流会スタッフの合同企画で〇×クイズを行ったり、ダンス(ジェンガ)やじゃんけん列車などのレクリエーションをしたりして、皆で楽しく交流できました。



和国生頑張っています! (12月20日現在)

◆少林寺拳法部 祝 関東選抜大会出場14名 12月22日(日)茨城県武道館(水戸市)

県新人大会結果 (丸数字は順位) 女子規定単独演武の部<1年生の部> ①1-8 隻手小雪

③1-8 石田遥菜 自由単独演武の部<2年生の部> ②2-7 鈴木菜穂 ③2-2 城戸香澄

規定組演武の部<1年生の部> ②1-3 平田彩咲・1-3 青山華子 ③1-3 野崎みそら・

1-3 嶋田舞雪 自由組演武の部<2年生の部> ③2-1 渡辺莉名・2-5 新井陽風

団体演武の部 ①2-6 倉根ひかる・2-7 鈴木菜穂・2-2 城戸香澄・2-1 渡辺莉名・

2-3 清水万悠子・2-7 天谷風々・2-5 新井陽風・2-3 鈴木優希 女子総合優勝

◆吹奏楽部 埼玉県アンサンブルコンテスト県大会 12月16日(月)久喜総合文化会館

金管八重奏 銀賞 2-2 川西結芽・2-6 水家響来・1-8 齊藤美結・2-3 飯島桃生・

2-3 森 彩乃・2-6 藤田結唯・2-5 笹谷瑞穂・2-5 堤 智沙都

木管五重奏 銅賞 2-2 山田 咲・2-2 中野花保・2-6 甲野優花・2-8 黒川彩音・2-6 齊藤にこ

◆第25回高校生中国語発表会 11月23日(土)

朗読部門 努力賞 1-8 中園幸奈 弁論部門 審査員奨励賞 1-7 武内日向子

🍀 シリーズ『和国生へのメッセージ』 🍀 生徒指導部主任 涌井 裕明

皆さんは自分の知らない写真が自分の知らないところでSNS上にあがっていたらどう思いますか。「えっ?」「誰が?」「いつ?」「どこ?」「何のために?」と不安になったり、心を痛めたりしませんか。今回はスマホ等での撮影についての話です。

日頃、クラスや部活動など仲の良い友達と写真や動画を撮ることがあると思います。しかし、それはお互いに同意しているからできることです。それがいつしかそのことを忘れ、同意のないまま「面白いから」等と言って無断で撮影する。そんなことが起こっていないか少し心配です。

情報の授業でも勉強したと思いますが、同意を得ないで撮影したりSNS上にアップした場合、肖像権の侵害になります。写真や動画の内容によっては、プライバシーの侵害や名誉毀損となり損害賠償請求の対象となり得ます。こうした話があまりニュース等で話題にならないのは、一般的には損害賠償請求により得られる額より弁護士費用の方が高くて、費用対効果を考えると割に合わないため、実際に訴訟を起こす人が少ないからです。それでも中には自分の名誉の回復のため、あるいは無断でSNSに上げた人や行為が許せないといった理由から訴訟を起こす人もいます。

今一度、スマホ等で無断撮影をしていないか確認し、自分がされて嫌なことは相手にもしない、常に相手の立場に立って考える。そうした心を忘れず、ルールやマナーを守って、みんなが気持ちよくスマホやSNSを活用できる和国にしていきたいと思います。卒業後も十分注意してくださいね。

歩きスマホは大丈夫ですか!?

Small Steps, Great Dreams. 「一歩一歩の小さな努力が大きな夢の実現につながる」